

## 担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 経営改善支援への取組み

JA名 さつま日置（鹿児島県）

1 動機 (経緯)	畜産事業の状況は、飼料価格の高止まりや、昨年より続く素牛相場の高騰により生産コストが上昇しており、今後も厳しい状況が予想されます。 このような事から、継続的に経営改善支援・指導を行うものです。
2 概要	経営改善計画の支援 (対象者) 畜産特別資金の貸出先 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な検討会を開催し、経営改善計画の進捗状況確認を行います。</li> <li>・問題点、改善点を見つけ、経営者の意識改革を図ります。</li> </ul>
3 成果 (効果)	条件変更により、償還額軽減を図りました。
4 今後の 予定 (課題)	平成26年度以降は、導入時の素牛価格の高騰により1頭当たりの採算が取れず、農家の経営を圧迫する状況になると思われることから、経営体質の強化および経営改善計画に基づく償還資金の円滑化に努めます。